

# いざな パンソリ・伝説への誘い

～韓国伝統音楽～



## 出演

- パンソリ** ● 太鼓のリズムに合わせ、演者が物語を歌・せりふ・振りで表現する伝統芸能。  
蔡水晶(チェ スジョン)、朴根永(パク クニョン)
- サムルノリ** ● ドラや太鼓など4つの打楽器で演奏する音楽。  
金基弘(キム キホン)、金眞(キム ジン)  
朴京雨(パク キョンウ)、姜譽珍(カン イェジン)
- テグム** ● 独特の音色を奏でる竹製の横笛。  
李アラム(イ アラム)
- 舞踊** ● 白いチマ・チョゴリに白い布を持って踊るサルブリ(厄払い)の舞。  
朴珍姫(パク ジニ)

2007 11月7日(水) 北とびあ つつじホール

19:00開演(18:30開場) 全席指定 3,000円

チケット販売 8月6日(月) 一般発売

- ◆北とびあ1階チケット売場(窓口のみ10:00～19:00)
- ◆チケットぴあ 電話受付 0570(02)9999(Pコード:264-814)  
ファミリーマート、サークルK・サンクスで直接購入(10:00～23:30)  
※Pコード(264-814)が必要です。

\*東京都北区にお住まいの方は、区民特別優待として1割引で購入できます。  
詳しくは(財)北区文化振興財団 03-5390-1221へお問い合わせください。

主催:(財)北区文化振興財団 共催:北区  
後援:駐日韓国大使館 韓国文化院  
後援・協力:(財)日韓文化交流基金

# プログラム

## 1 テグム：徐龍錫(ソ ヨンソク)流 短い散調(サンジョ)

散調(サンジョ)は、韓国の民俗音楽に属する器楽独奏曲形式の一つで、遅いリズムから徐々に速いリズムに進行する一種の即興音楽。19世紀末ごろに生まれた散調はあくまで口伝により継承されてきたが、多くの名人は師匠から習った調べをアレンジし、独自の型を完成してきた。

徐龍錫流テグム散調は、徐龍錫名人の調べと、テグムの清らかで優雅な音にダイナミックな高音部の音が調和した、静かな中に生き生きとした動きのある音楽。

## 2 パンソリ：赤壁歌(チョッピョッカ)から「兵士の悲しみの場面～趙雲(趙子龍)弓射の場面」

パンソリは2003年11月7日ユネスコ「人類の口承及び無形遺産の傑作」に選定され、世界無形遺産に指定を受けた韓国の代表的伝統芸能。一人の唱者(チャンジャ)が語り手、あるいは登場人物となって歌い、それに一人の鼓手が太鼓や合いの手で伴奏をつけるというスタイルをとる。

赤壁歌は中国の小説『三国志演義』の「赤壁の戦い」を題材に、劉備・関羽・張飛の三人の忠節と義理に焦点を合わせた爽快さと豪放さを兼ね備えた作品。

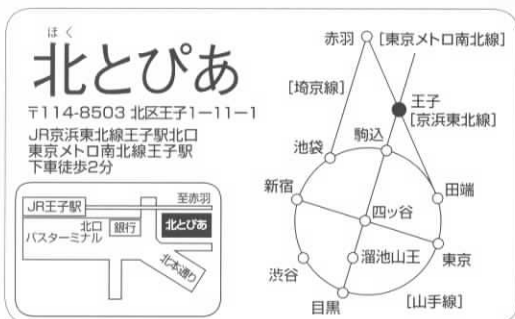
## 3 舞踊：サルプリ

サルプリは韓国南部の巫女(ムーダン)の舞で、厄をはらうという意味をもつ。一人の舞手が白いチマ・チョゴリに、しなやかで軽い白布を手に独特のリズムに合わせて踊る。静かでゆっくりとしたリズムから次第に激しく旋回し、白布をなびかせながら舞う神秘的、幻想的な舞踊。

## 4 サムルノリ：三道風物(ブンムル)カラク

サムルノリは四物(サムル)を指すクヱングアリ・チン・チャンゴ・ブクの4種の打楽器による合奏音楽。韓国の伝統的な農楽(ブンムルノリ)の打楽器の調べを緊張と緩和の原理に合わせて再構成し、室内演奏用に舞台化した。その構成は、ゆっくりとした曲調から速い曲調へと次第に移行する形式をとっている。

企画・演出:延 周玟(ヨン ジュミン)



### お問い合わせ

(財)北区文化振興財団 / 03-5390-1221

◎財団のホームページで北とぴあ国際音楽祭の情報をご覧になれます。

▶ <http://www.kitabunka.or.jp> 携帯版はこちら

- ※やむを得ない事情により出演者・曲目を変更する場合があります。
- ※チケットのキャンセル・変更はできません。
- ※会場内での写真撮影・録音・録画などはお断りしております。
- ※未就学児の入場はお断りしております。
- ※託児サービス(2歳以上の未就学児、お子様お一人1,000円)をご希望の方は、発売日より公演1週間前までに上記お問い合わせ先へお申込みください。
- ※車椅子席をご希望の方は、発売日より上記お問い合わせ先にてご予約ください。(数に限りがあります)

